





(3) 担当部署

計画の 担当部署	名 称	東京芸術劇場 管理課
	電 話 番 号 等	03-5391-2111
公表の 担当部署	名 称	東京芸術劇場 管理課
	電 話 番 号 等	03-5391-2111

(4) 地球温暖化対策計画書の公表方法

公表方法	ホームページで公表	アドレス： <a href="http://rekibun.or.jp/about/environment.html">http://rekibun.or.jp/about/environment.html</a>	
	窓 口 で 閲 覧	閲覧場所： 東京芸術劇場	
		所在地： 東京都豊島区西池袋一丁目8番1号	
		閲覧可能時間 9:30～17:00	
	冊 子	冊子名：	
		入手方法：	
そ の 他	アドレス：		

(5) 指定年度等

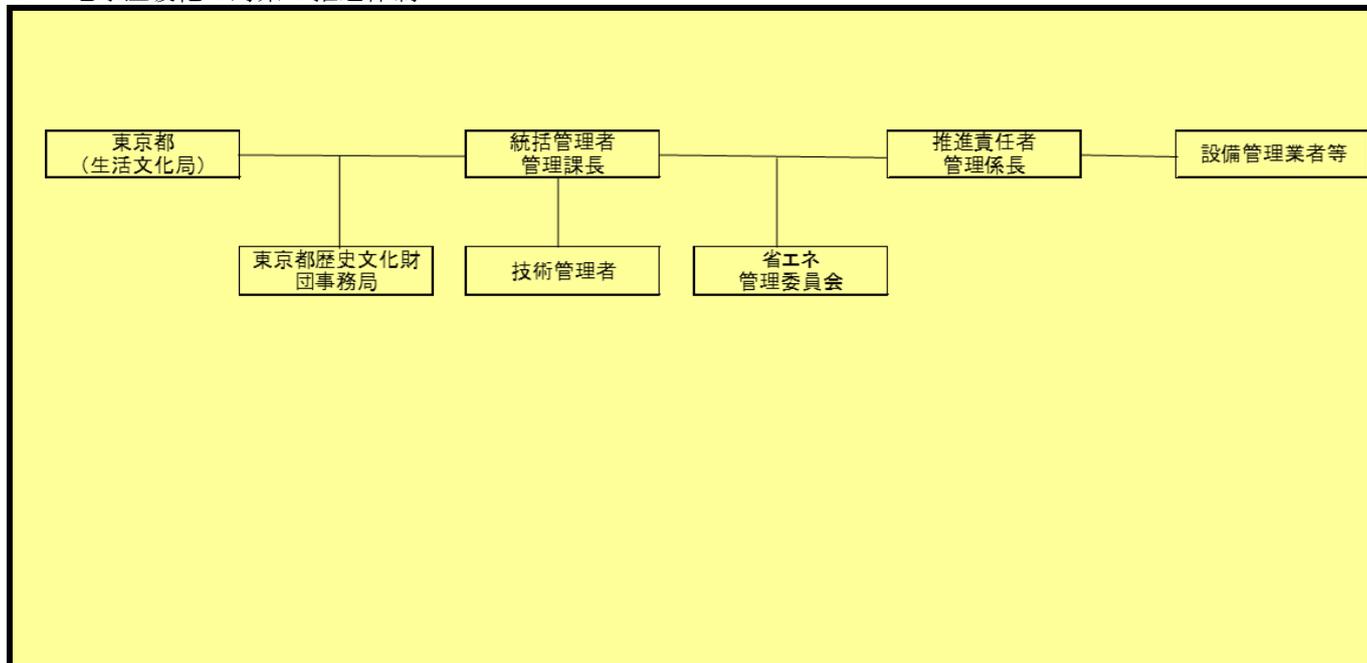
指定地球温暖化対策事業所	2013	年度	事業所の使用開始年月日	2012	年	6	月	11	日
特定地球温暖化対策事業所	2016	年度							

2 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針

当館では、日頃より省エネの取組を積極的に進めている。  
その中で、次の2点を重視して地球温暖化対策に取り組む。

- 1 当館での省エネに対する具体的な取り組み
- 2 職員・テナント従業員に対する省エネ意識向上のための啓発活動

3 地球温暖化の対策の推進体制



4 温室効果ガス排出量の削減目標（自動車に係るものを除く。）

(1) 現在の削減計画期間の削減目標

計画期間	2015 年度から 2019 年度まで			
削減目標	特定温室効果ガス	開演時間以外の不要な空調運転、照明点灯を無くしてより一層省エネを目指すと共に、リニューアル時に更新しなかった機器について順次高効率機器への更新を図っていくなどで6%以上の削減を目標とする。		
	特定温室効果ガス以外の温室効果ガス	現在の削減計画期間と同様に引き続き節水を行うことで、その他ガスを現状2%以上削減した状況を維持する。		
削減義務の概要	基準排出量	t（二酸化炭素換算）/年	削減義務率の区分	I-2
	排出上限量（削減義務期間合計）	17,936	t（二酸化炭素換算）	平均削減義務率

(2) 次の削減計画期間以降の削減目標

計画期間	2020 年度から 2024 年度まで	
削減目標	特定温室効果ガス	省エネ制御型のエレベーター、エスカレーターの導入やバックヤードやホール内の照明器具のLED化を図り、基準排出量の15%以上の削減を目標とする。
	特定温室効果ガス以外の温室効果ガス	引き続き節水を行なうことで、その他ガスを現状の2%以上削減した状態を維持する。

5 温室効果ガス排出量（自動車に係るものを除く。）

(1) 温室効果ガス排出量の推移

単位：t（二酸化炭素換算）

		2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
特定温室効果ガス (エネルギー起源CO <sub>2</sub> )		4,596				
その他ガス	非エネルギー起源二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )					
	メタン (CH <sub>4</sub> )					
	一酸化二窒素 (N <sub>2</sub> O)					
	ハイドロフルオロカーボン (HFC)					
	パーフルオロカーボン (PFC)					
	六ふっ化いおう (SF <sub>6</sub> )					
	三ふっ化窒素 (NF <sub>3</sub> )					
上水・下水		16				
合計		4,612				

(2) 建物の延べ面積当たりの特定温室効果ガス年度排出量の状況

単位：kg（二酸化炭素換算）/㎡・年

	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
延べ面積当たり特定温室効果ガス年度排出量	89.4				

6 総量削減義務に係る状況（特定地球温暖化対策事業所に該当する場合のみ記載）

(1) 基準排出量の算定方法

<input checked="" type="radio"/> 過去の実績排出量の平均値	基準年度：（ 2013年度、2014年度、2015年度 ）
<input type="radio"/> 排出標準原単位を用いる方法	
<input type="radio"/> その他	算定方法：（ ）

(2) 基準排出量の変更

	前削減計画期間	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
変更年度						

(3) 削減義務率の区分

削減義務率の区分	I - 2
----------	-------

(4) 削減義務期間

2016 年度から	2019 年度まで
-----------	-----------

(5) 優良特定地球温暖化対策事業所の認定

	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
特に優れた事業所への認定					
極めて優れた事業所への認定					

(6) 年度ごとの状況

単位：t（二酸化炭素換算）

		2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	削減義務期間合計
決定及び予定の量	基準排出量 (A)		4,770	4,770	4,770	4,770	19,080
	削減義務率 (B)		6.00%	6.00%	6.00%	6.00%	
	排出上限量 (C = Σ A-D)						17,936
	削減義務量 (D = Σ (A × B))						1,144
実績	特定温室効果ガス排出量 (E)						
	排出削減量 (F = A - E)						

(7) 前年度と比較したときの特定温室効果ガスの排出量に係る増減要因の分析

増減要因	<input checked="" type="checkbox"/> 削減対策	<input type="checkbox"/> 床面積の増減	<input type="checkbox"/> 用途変更
	<input type="checkbox"/> 設備の増減	<input type="checkbox"/> その他	
具体的な増減要因	2015年4月1日より、西池袋熱供給株式会社から供給され館内で冷暖房に使用している冷水及び蒸気の契約容量を見直し、冷水は15,000MJ/hから13,700MJ/hに、蒸気は8,500MJ/hから7,766MJ/hにそれぞれ削減し、この新しい熱容量の範囲で空調運転を行なった。		

7 温室効果ガス排出量の削減等の措置の計画及び実施状況（自動車に係るものを除く。）

対策 No	対策の区分		対策の名称	実施時期	備考
	区分 番号	区分名称			
	【特定温室効果ガス排出量の削減の計画及び実施の状況】				
1	130100	13_空気調和の管理	温湿度の適正管理	2013～	
2	150200	15_照明設備の運用管理	バックヤードのこまめな消灯	2013～	デッキ、スロープの照明
3	160200	16_建物の省エネルギー	窓ガラスの遮熱フィルム貼付け	2014～	2階、3階、7階の楽屋窓
4	130100	13_空気調和の管理	各ホールの空調運転時間の見直し	2015～	大ホール、中ホールの公演前及び公演後の空調運転時間の見直し
5	150200	15_照明設備の運用管理	照明設備のLED化	2019～	アトリウムやホール内の照明器具
6	130100	13_空気調和の管理	各ホールの空調運転時間の見直し	2020～	大ホール、中ホールの公演前及び公演後の空調運転時間の見直し
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

7 温室効果ガス排出量の削減等の措置の計画及び実施状況（自動車に係るものを除く。）

対策 No	対策の区分		対策の名称	実施時期	備考
	区分 番号	区分名称			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
	【その他ガス排出量の削減の計画及び実施の状況（その他ガス削減量を特定温室効果ガスの削減義務に充当する場合のみ記載）】				
51					
52					
53					
	【排出量取引の計画及び実施の状況】				
61					
62					
63					

8 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価（自動車に係るものを除く。）

当館は平成2年10月に開館し劇場運営を行ってきたが、その後平成23年4月から平成24年9月までリニューアル工事(大規模改修工事)を行った。

大規模改修工事に際し、省エネをはかり環境に配慮した機器の導入や、今まで地域冷暖房（西池袋熱供給株式会社）から購入していた蒸気に加えさらに冷水を購入することとし、冷凍機器を削減した。

リニューアルオープン後は、エネルギーの使用に関して、省エネを図った設備機器を導入し運転している。さらに平成27年度よりエネルギーの使用量が大きい空調機の運転時間見直しを行って、冷水や蒸気の使用量を減らした。